

サンアップルホームグループ 各事業所

〒036-8302 青森県大字弘前市高杉字尾上山 350

- ・特別養護老人ホーム サンアップルホーム ・サンアップル短期入所生活介護センター
- ・サンアップルホームデイサービスセンター ・サンアップル居宅介護支援センター
- ・サンアップル在宅介護支援センター

〒036-8302 青森県大字弘前市高杉字尾上山 349

- ・認知症グループホームアップル

〒036-8302 青森県大字弘前市高杉字山下 298-1

- ・弘前市北部地域包括支援センター ・サンアップルヘルパーセンター

〒036-8302 青森県大字弘前市高杉字長谷野 143-1

- ・看護小規模多機能ホームサンアップル ・保育園ポム

〒036-8255 青森県弘前市若葉2丁目15

- ・デイサービスセンターわかば ・認知症グループホームわかば

〒036-8255 青森県弘前市若葉2丁目15-2

- ・住宅型有料老人ホーム「わかば」

七峰会 基幹施設

拓光園グループ

拓心館グループ

旭光園グループ

山郷館グループ

山郷館くろいしグループ

青葉・もみじグループ

社会福祉法人 七峰会 特別養護老人ホーム

サンアップルホーム



サンアップルホームは、昭和61年7月に社会福祉法人七峰会創立者 相馬慶七が、りんごの里津軽の地にお年寄りの為の施設をつくり、『太陽の如く、明るく温かく愛と希望に満ちた生活』への願いを込め、その名称をサンアップルホームとしました。

車で30分：わかばへ

北部地域包括支援センター

〒036-8302 青森県弘前市大字高杉字尾上山 350



TEL 0172-97-2111

FAX 0172-97-2112

基本理念

1. 優しい人たちに囲まれて暮らすことのできる幸せ
2. 安心して日常生活を過ごせることのできる幸せ
3. 健康長寿で生きがいのあることのできる幸せ

基本姿勢

人間の尊厳保持・回復 自立支援 高品質な介護サービス

基本方針

1. 利用者お一人おひとりを大切にす個別サービスの提供
2. 仕事にやりがいのもてる職場づくり
3. 社会福祉ニーズに対する基盤整備
4. 創造や実践を通して地域福祉拠点となるための努力
5. 社会への感謝と社会福祉事業を通して社会の発展向上に貢献

昭和 61 年 定員 50 名で開設
 平成 2 年 30 名増床で定員 80 名となる
 平成 10 年 サンアップルデイサービスセンター・在介完成（ヘルパーセンター）
 平成 12 年 介護老人福祉施設・ショートステイ・デイサービス・ヘルパー
 居宅介護支援・在宅介護支援センター 開始
 平成 17 年 認知症グループホームわかば 2 ユニット 18 名開始
 デイサービスセンターわかば 定員 10 名開始
 平成 18 年 認知症デイサービスじょい開始 定員 12 名
 平成 19 年 北部地域包括支援センター 開始
 平成 21 年 特養内部改修（個浴導入／ユニット単位でのケア本格始動）
 平成 22 年 日中おむつゼロ達成報告会
 有料老人ホームわかば 開設
 平成 23 年 ミキサー食、キザミ食を中止し、全員常食に移行
 胃ろう造設後 4 年以内の方 12 名が、経口で常食摂取可能となる
 ショートステイ 6 床増床し、全 19 床となる
 平成 24 年 パワーリハビリ導入
 平成 27 年 認知症カフェ「あっぷるカフェ」開始
 平成 29 年 小規模多機能ホームサンアップル/保育園ポム開設
 令和 2 年 看護小規模多機能ホームサンアップル開設

施設における様々な取り組み

自立支援介護／科学的介護

当施設では、全国老人福祉施設協議会（全国 6400 超の特別養護老人ホームが加盟）が推し進める『科学的介護／自立支援介護』に早くから取り組んでいます。

科学的介護とは、これまでの経験や勘に頼る思いつきの介護ではなく、理論や根拠に基づき『水分 1 日 1500 cc 以上の摂取・栄養 1 日 1500 kcal 以上の摂取・下剤に頼らない自然な排便・ベッドに寝かせきりではなく歩いて頂く』等の支援を行うものです。その成果として『オムツを使わず、布製パンツで生活する』『胃ろうを外して普通のご飯を食べる』『自分の足で歩く』という方が増えています。

また、『自立を阻害する要因となる褥瘡（床ずれ）の根治』『介護を困難にする認知症の徘徊や妄想などの言動を無くする（認知症を治すと表現）』『最期を迎えられる方に対するの看取り』等も根拠に基づき行っています。尚、平成 24 年度からは、軽い負荷で反復運動を行う『パワーリハビリテーション』を導入し、効果を高めています。



地域との繋がり

施設で過ごす利用者の皆さん、働く私たち職員も「地域で生活する人」と考えています。当施設は、昭和 61 年開設から、地域の皆さんと共に歩んで参りました。中でも「大納涼祭」は、開設時から続く行事です。企画の段階から、地域の方に加わって頂き、『地域のお祭り』と位置付けています。



従来型特養でのユニットケア

当施設では、利用者さんお一人おひとりを大切にするために「従来型特養でのユニットケア」に取り組んでいます。

全員に画一的な対応をするのではなく、10 名前後のグループ（ユニット）に分かれて生活して頂くことで、個別対応がより充実するよう努めています。そのために、既存の建物



ではありますが、一部を改修し、少しでも家庭的な雰囲気を感じて頂くよう工夫しています。

年間行事

四季折々の料理と共にご本人を囲んでの会食

春：うまいものまつり 夏：大納涼祭

秋：敬老会 冬：うまいものまつり